

令和6年度指導教諭の紹介

教科 (科目) 外国語 (英語)	1 授業の特徴 英語を正確に理解し、自分らしい豊かな表現ができるようになるためには、できるだけ多くの英文に触れ多彩な言語表現や文化に触れ、英語で表現する多様な機会を持つことが、その土台になると考えています。また、語彙や基礎的文法知識を高め、英語独特の文構造や論理展開の方法を学ぶことも欠かせません。 「たくさん」触れ表現することと「正確に」理解し表現することの両立をいかにさせていくかを自分の授業の課題として捉え実践しています。 特に1, 2年生までは、教科書以外の言語材料も用いて様々な英語に触れ、英語で表現する多様な機会を作り、3年生に向けて徐々に正確性が増すよう段階的に指導しています。伝えたいメッセージは何か、それを効果的に伝えるためにどのような工夫がなされているかを、英文を理解する場合でも表現する場合でも生徒に意識させるようにしています。
名前 (ふりがな) 川野 敬吾 (かわの けいご)	2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項 多読の取り組みについて(生徒が十分なインプット量を確保するために「多読」を積極的に促しています。Penguin Readers や易しめのペーパーバックを楽しむ感覚で段階的に読ませ、授業の中で英問英答などをして内容を確認し、コミュニケーション活動にもつなげるようにしています。)
勤務校 (問い合わせ先) 大分県立 大分上野丘高等学校 住所：〒870-0835 大分市上野丘2丁目 10番1号 TEL：097-543-6249 FAX：097-546-5400	3 研修講演等が可能なテーマ 上記のような多読などを通じて楽しく英語を学んでいく方法について
授業公開の日程 3年 英語コミュニケーションⅢ ・水曜6限(解体授業) (13:55~14:45) ・金曜4限(解体授業) (11:20~12:10)	4 活動実績 ・平成27年第65回全国英語教育研究大会大分大会分科会発表 題：「表現力育成を重視した英語授業のあり方」 ・平成28年ELPA(英語運用能力評価協会)英語教育セミナー 「英語4技能対応の授業を考える」にゲスト講師として参加
	5 自己紹介、プロフィールなど 指導教諭としては8年目です。専門高校や普通科高校で様々な生徒に対して授業を行ってきて31年になります。 趣味と勉強を兼ねて、英語の本(主に小説)を読むようにしていますが、初めて出会う単語や表現に毎回触れ、まだまだ知らないことだらけだなあ、と実感する毎日です。感動する本などに出会えたときは、生徒に紹介をしたり、多読に取り入れたりしてきました。
	6 学校紹介 本校は今年度創立139年目を迎える県下で最も長い歴史を誇る高校です。「実力と気品とたくましさ」を校訓とし、「質実剛健」「上野丘から世界へ」をモットーに生徒と教員が一丸となって、お互いが成長を遂げようとする学校です。東京大学や京都大学などの最難関大学への進学実績が豊富であり、また部活動や生徒会活動にも熱心に取り組む生徒がたくさんいます。
	7 学校や関係HPのリンクなどアドレス 大分上野丘高等学校 HP http://kou.oita-ed.jp/oitauenogaoka/